



2020JR総連春闘勝利！シリーズ②

年末年始祝日手当を確認しましょう 祝日手当廃止を許せますか？

全社員の皆さん、まもなく2月分の給与明細のデータまたは明細書が送られてきます。ご存知の通り、年末年始の祝日手当は、これが最後になるようとしています。明細の祝日手当がどのくらいあるか確認しましょう。年末に勤務された方は、1月分の給与明細も確認しましょう。

「新しい人事・賃金制度等」の見直しの一つに、祝日手当の廃止があります。会社としては、大きな人件費削減になります。私たち労働者にとっては何のメリットは無いどころか、逆に大損です。これを承知の上で、早々妥結した労働組合の責任を、再度考えてみてはどうでしょうか。

祝日手当が仮に1万円だとすると、この金額を稼ぐとなると、4時間41分も働かなければなりません（平成30年度35歳ポイント、基本給278,700円、調整手当26,200円で算出）。年間トータルの計算もしてみてもどうでしょうか。「たかが手当されど手当」と実感するはずです。

JR東海労は、今春闘で祝日手当廃止の撤回を要求しました。皆さんも職場から声をあげましょう。